

分岐器開通方向表示器



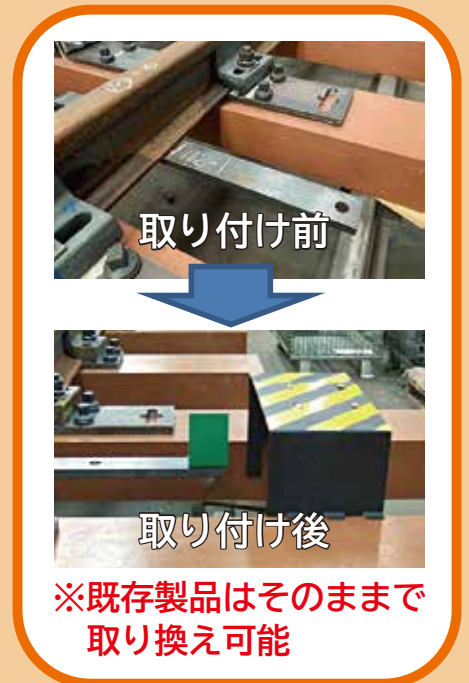
シンプルな構造で安全をアシスト!

本絵は右側に開通しています



◎実際の反射光

- 降雪・降雨・夜間などの視界の悪いときにも開通方向が明確
→ **100m先からでも視認可能**
- 既存転てつ棒と既存まくらぎに取り付けることができる
→ **既存構造のまま取り替え可能**
→ **取り付け時の細かい設定調整が不要**
- 軌間外設置とカバーが付くことで反射板が汚れにくい
→ **保守の手間を軽減**



「冬季シーズンの取り外しのいらない表示器がほしい!」というお客様の声から、オールシーズン仕様の安全型ポイント切替え表示器が誕生しました

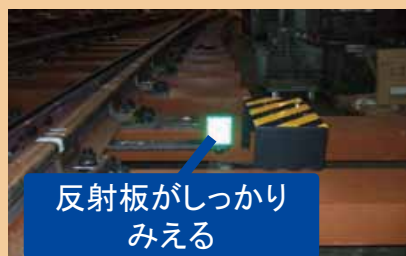


関ヶ原製作所

～軌道周辺機器の未来を創造します～

特 徴

- ① 雪・大雨・夜間などの視界の悪いときにも、開通方向がよくわかります
(オールシーズンの使用が可能です)
- ② 反射板が転てつ棒と一体となっているため、構造が単純で、確実に開通方向を表示します
- ③ カバーが付いているため、反射板の劣化も遅く、保守の手間を軽減できます
- ④ カバーはスライド式になっているため、現地のまくらぎピッチに合わせて取り付け可能です



構 造

- ① 転てつ棒の両端に反射板を取り付けます
- ② レール外側のまくらぎ上に、カバーを取り付けます
- ③ 転てつ棒と反射板は一体となっています
- ④ 反射板は開通方向だけを表示するので誤認しません



● 荷重試験



● 転換トルク試験



納入実績

・東海旅客鉄道(株)